

「皆様に支えられ」牧の原

牧の原が開設して5月で早3年目に突入しました。この間新規事業所開設に伴い職員の入れ替わりや怪我、色々な面でご迷惑とご心配をお掛けした事もありました。デイの物品が故障した際はすぐに修理をしてくださった方々。又、定期的にトイレのスリッパを寄付してくださる方・職員が怪我をした時にはお弁当を作ってください方・職員の体を気遣う優しいお言葉や時には手厳しいお言葉も頂きますが・私達は皆様に支えられ、沢山の愛情を頂きながらお仕事をさせて頂いています。私達からのお返しはこれからも皆様が自立した生活を送れるようにリハビリを提供していくことだと思っております。時には辛い自主トレもあるかとは思いますが一緒に頑張って日々元気に過ごしましょうね！（辻浦）



「大切なあの人へ」北小金

北小金がオープンして半年が経ちました。今回は当初からご利用されているKさんについてお話ししたいと思います。以前、埼玉までリハビリに行かれており、そこでリハビリの若い男の先生にお世話になったそうです。どうしてもその先生にお礼がしたいとのことでデイでメタリックヤーン手芸を始めました。デイが週一回のご利用のため、なかなか思うように進まず、「もう（作るの）やめようかな」と何度も挫折そうになりました。デイでは手芸以外にも、入浴、リハビリ、マッサージ等やる事がたくさんある中、お世話になった先生に絶対にプレゼントしたい！と熱い気持ちでコツコツ取り組んできました。その結果、約7か月でティッシュケースボックスが完成しました。Kさんはデイが終わったらバスに乗り埼玉まで渡しに行く！と嬉しさのあまり待ちきれない様子でした。無事に届ける事ができたのか次回聞いてみたいと思います♪（田中）



「買物リハビリ」中和倉

買物リハビリ＝普段、家からスーパーまで遠く買い物に行けない、杖使用のため重い荷物をもてない方などが希望され、スタッフと一緒に買い物へ行きます。希望される方は前準備として、買いたい物リストを作成し、リストを作ることで“予算がどのくらいで、何が本当に欲しいものなのか”を明確に出来るので、スーパーに行った時、焦ることなくスムーズに買い物をすることが出来ます。それ以外にも、人ごみの中で周りに注意しながら歩いたり、お金の計算をしたりと色々なことに気をかけながら行うことが必要となります。ちなみにこのリストは、近くのスーパーの入り口から出口までの品物の陳列順に作成されており、ご利用者が買い物のイメージをしやすいように工夫されています。お味噌汁作りを行う事になったM様。お好きなお味噌汁の材料を買いにスーパーに行きました。リストを見ながら欲しいものを購入し、帰ってきた後においしいお味噌汁が完成しました。買い物を含め、お味噌汁作りを行うことで、いつもより更においしく感じられましたね！「女性はやっぱり買物が好きよね～、買い物は楽しいわ。」と話されているのを見て、一番大切なのは“自分で実際に好きなものを選んで、買いたい！”という気持ちだということに改めて感じました。（軍司）



「歯磨き」北小金

さて、6月より北小金の事業所に言語聴覚士の職員が入られることは皆さんご存知でしょうか？それに影響を受けてということもあり、北小金の職員一同は最近、口腔（口の中のこと）や嚥下（飲み込んだりすること）などへの関心が強くなっています。そんな中で、今まで食後に歯磨きを行っていらっしゃらなかった方にも歯磨きをしてはどうかと提案させていただく機会がありました。「元々歯なんて磨かぬんだ。うがいするだけで十分！」「朝と寝る前だけよ」という方もいらっしゃるかもしれません。ただ、気をつけてほしい事として年齢を重ねてくると唾液の分泌量が低下し、口の中に食事のカスが残りやすくなるということです。その為、口の中の細菌が繁殖しやすくなってしまいます。細菌の増殖により、虫歯になりやすくなったり、歯周病になり、口の中の筋力が低下してしまいます。それにもなって誤嚥を引き起こしやすくなり、肺炎に繋がることも…。My 歯ブラシ持参！ということもお考えになってみてはどうでしょうか？僕も80歳まで20本の歯があることを目指したいです。（OT 秋本）



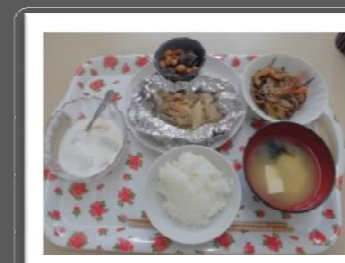
自立支援の取り組み

恒例バザー

5/7（土）に今年2回目のバザーを開催しました。前回は寒い時期でもあり、人通りが少なかったですが、今回は午前中から準備していた「タオルのぞうさん」も刺し子の布巾も大人気でバザー開始後間もなく売り切れました。毎回好例のS様手作り「お手玉」「巾着袋」も相変わらず大好評でした。皆さんが日頃バザー用に一生懸命に作った作品だけあって私達職員もとても嬉しく、お客様に感謝の気持ちでいっぱいです。バザーでは、店番・売り子担当のご利用者様がおり、地域の方々と値段交渉を行うなど、交流を図る場面が数多くあります。地域とのつながり、ご利用者様自身の役割、やりがい等バザーで得る事は多いと思います。もちろん開催後の資金はデイサービス内コンビニの商品になり、皆様のモチベーション向上に繋がります。次回もまた作品を準備して参ります。お楽しみに。（藤山）
※「タオルのぞうさん」・・・ご利用者作成手芸品

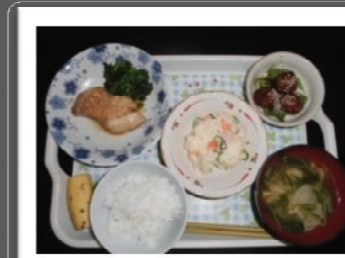
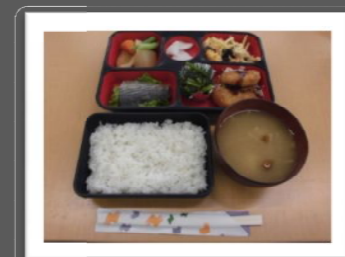


自立支援ランチ MENU (11:00~12:30)



～常盤平～

～北小金～



～中和倉～

～牧の原・松戸新田職員ランチ～



◆昼食（有）・常盤平 ・中和倉 ・北小金
◇昼食（無）・牧の原 ・松戸新田 ※お食事と入浴サービスはございません。予めご了承下さい。

職員紹介

今月は“牧の原”の
“塚本美来”を紹介いたします。

Q1 出身地は？ Q2 趣味は？ Q3最後の晚餐？

A：千葉県松戸市 A：映画・音楽鑑賞 A：海老料理

Q4 最近の喜怒哀楽は？

喜：上の子が保育所で作った作品やお手紙をプレゼントしてくれること。

怒：物忘れがひどくなっていること。

哀：出掛ける日に限って、天気が悪いこと。

楽：最近購入したプロジェクターで、映画を観ること。



今月の活動報告その②

機能訓練の効果「睡眠」松戸新田

アンケートを実施いたしました。内容は運動する事によって睡眠がどの様に変わったかを調査しました。生活部分の悩みで「眠れない」というのを良く聞きます。眠れない→疲労感・頭が冴えない→意欲低下と生活のリズムを大きく崩す原因の一つでもあります。ですが松戸新田では百数十名いる利用者様の7割以上が運動する事により睡眠の質が変わったと実感されていることが分かりました。利用された日とされない日の睡眠にも違いを感じているようです。1番多くの答えは、「運動により身体を動かす事で程よい疲労感が眠りに繋がっている」との答えで、他にも「利用するようになり生活にハリが出た」「楽しみが出来た」など精神的充実が効果に繋がっている様です。逆に眠りがなかなか改善されない方の原因は「トイレ」で、どうしても目が覚めてしまうなどでした。(本澤)

生活総合リハビリOT 報告

寝ながら体操

今回中和倉で始めた『寝ながら体操』を紹介したいと思います。寝ながら体操とは、名前の通り寝ながら体操を行います。内容は、腰痛予防や、足と体の筋力をつけるための体操5項目からです。なぜ、寝ながら体操をはじめたかということ、「家でどんな運動をしていますか？」と尋ねると、「なにもしてないよ」との答えを頂くことあるからです。

立ってやる体操よりも、寝ながらだと、転ぶ危険がなく、また、朝起きる前や寝る前など、横になったときに思い出して頂けるのではないだろうかと考えました。実際にやってみた方からは、「これなら家でもできるね」とのお声を頂いております。

これを、体が覚えるくらい練習して頂き、毎日の日課となり、体の調子がよくなればと願っています。

(OT 村田)



株式会社いきいき舎

ホームページアドレス <http://www.ikiikisya.com/>

〒270-2265 千葉県松戸市陣屋前 6-6-101 TEL047-311-9119/FAX047-311-9120

◆通所介護◆

-生活総合リハビリテーション事業所- -介護依存度の高い方への支援サービス- -認知症支援サービス-

◆デイホームいきいき舎常盤平 ☎047-394-5110/FAX047-394-5111

◆デイホームいきいき舎中和倉 ☎047-309-6532/FAX047-309-6533

◆リハビリデイホームいきいき舎北小金 ☎047-712-0321/FAX047-712-0322

-セラピストによる短時間リハビリテーション事業所-

◆リハビリステーションいきいき舎牧の原 ☎047-394-7710/FAX047-394-7711

◆リハビリステーションいきいき舎松戸新田 ☎047-308-7001/FAX047-308-7002

◆デイホームいきいき舎中和倉(内) ☎047-309-6532/FAX047-309-6533

◆居宅介護支援事業◆

◆いきいき舎居宅介護支援事業所 ☎047-311-9699/FAX047-311-9120

◆訪問介護◆

◆いきいき舎訪問介護事業所びびっど ☎047-387-7963/FAX047-387-7964

◆サ高住◆

◆サービス付高齢者向け賃貸住宅いハナハウス ☎&FAX047-387-2030



生活総合リハビリテーション

いきいき日記



平成28年6月
104号

今月の笑顔

男たちの笑顔



お知らせ

“言語療法” 開始のご案内

☆☆☆「3つの療法」を受けることができます！☆☆☆

日頃は当社デイホームをご利用頂きまして有難うございます。さてこの度下記のとおり当社デイサービス事業所において、常勤言語聴覚士による、言語療法を開始させて頂くこととなりました。これにより従来の理学療法、及び作業療法に言語療法が加わることで、ご利用者様に一層喜んで頂けることと思っております。

1. 言語療法開始時期

平成28年6月1日(水)～

2. 言語療法開始事業所

- ・デイホームいきいき舎常盤平
- ・デイホームいきいき舎中和倉
- ・リハビリデイホームいきいき舎北小金

3. 言語療法日程

- ・月曜日～金曜日
- ・9:00～15:00
- ※言語聴覚士の公休により変更あり

4. 言語療法主な該当者

- ・失語症
- ・運動障害性構音障害
- ・高次脳機能障害
- ・摂食嚥下障害
- …などの方々



※言語療法は必要な方のみ実施致しますので実施しない方も多数あります。他のリハビリと実施方法が異なりますことご理解下さい。

「最後まで主体的に生きる」ことを支援いたします。

私たちは、次の理念・基本方針に基づき、デイホームにおいて最善の介護サービスを実践できるよう努力して参ります。

I. 運営理念

- 1.ご利用者様の自主性を尊重します。
- 2.デイホームでの生活全てをリハビリとして位置づけます。
- 3.介護・医療依存度の高いご利用者様をはじめ個別ケアを前提とします。

II. 基本方針

- 1.過剰介護をせず、ご利用者様の自主性を尊重し、残存機能の維持・向上・回復のための諸施策を通じてQOLを高め「自立して頂くこと」を目標とします。
- 2.デイホームにおける日常生活全てを社会参加や機能訓練の場であるとの考えに基づき、PT・OT等の専門家による機能訓練のほか様々なリハビリの仕掛けやアクティビティのプログラムを工夫・提供します。
- 3.ご利用者様一人一人の身体状況に応じ個別的な処遇を行います。ご自身でできる事はできる限りご自身で行って頂きますが、介護・医療依存度の高い場合等は、ご利用者様の状況に応じた積極的支援を丁寧に行います。